

## 社会科学学習指導案

### 1 小単元名 地域活性化の願いを実現する政治

#### 2 小単元について

本小単元は、学習指導要領第6学年の内容(1)のア(知識及び技能)の(イ)「国や地方公共団体の政治は、国民主権の考えの下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解すること」、(ウ)「見学・調査したり各種の資料で調べたりして、まとめること」、イ(思考・判断・表現)の(イ)「政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算とのかかわりなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現すること」を受けて扱うものである。

本小単元で取り扱う「A地区学校跡地の活用」は統合して廃校となったB小学校とC小学校の土地や施設の活用である。約5年前、このA地区学校跡地の利用方針については、千葉市役所財政局資産経営部資産経営課が中心となって、地域住民の声を吸い上げる意見募集が行われ、市役所の計画、市議会の審議を経て、B小学校は保育園、C小学校は図書館、公民館、保育園、老人ホームの複合施設が建設されることが決まった。この「A地区学校跡地の活用」を教材に、市の政治の仕組みや目的について理解することが本小単元のねらいである。

本学級の児童は社会科の学習を楽しんでいる児童が多く、普段の学習から進んで調べたり、調べたことをノートにまとめたりする様子が見られる。一方で「まとめる」活動や学習したことを生活に生かすことに難しかったり、単元冒頭に興味や関心をもてなかった児童はその後の学習過程でも主体性をもてなかったりする様子が見て取れる。政治に関しては、約半数以上の児童が千葉市の政治の仕組みに目が向いておらず、市の政治が自分たちの生活とどのように関わっているのか気付いていない。また、先日行われた模擬選挙で「保護者と一緒に選挙に行ったことあるか」と聞いたところ、実際に選挙に行ったことのある児童は各クラスにほんの数名程度であると分かった。

そこで本小単元では、政治と自分たちの生活との関わりに気付き、進んで政治に関わろうしていきけるようにしていきたい。そのために「つかむ」の学習過程では、児童にとって身近な「A地区学校跡地の活用」を教材にすることでどの児童も興味をもって学習を始められるようにする。今回教材として扱う「A地区学校跡地」のひとつであるB小学校舎に本学級の児童は1年間通っており、馴染みがある。また、もう一つのC小学校は、地域の祭りや習い事でその付近を利用する児童もおり、現在多くの児童が利用したことのある図書館や公民館が移転される。親しみのある施設に市の政治が深く関わっていることを知れば、政治をより身近に感じるだろう。「調べる」の学習過程では、実際に市役所の方へのインタビューをすることで、市の政治に関わる人々の思いや願いを感じ取らせていきたい。「まとめる」の学習過程では、何にまとめるか、誰とまとめるかを選択できるようにすることで、どの児童も自分の思考を働かせ、中心概念を捉えられるようにする。「いかす」の学習過程では、市役所の立場になって意見を取りまとめる活動を体験し、市の政治はいろいろな人の立場を考えながら行われていることに気付き、進んで政治に関わろうとするきっかけにしていきたい。

3 知識の構造図

中心概念

市の政治は、市民の要望と法律をもとに、市民が選挙で選んだ市長と市役所が計画を立て、市民が選挙で選んだ市議会議員によって決定された後、市民の税金を使って運営されている。このようにして、市民生活の安定と向上が図られている。⑤

まとめる

具体的知識

「A地区学校跡施設の活用」では、学校跡地に図書館や公民館、保育園といった公共施設が建設されることが決定している。①

「A地区学校跡施設の活用」は、市長のもとで市役所が法律にもとづき、市民の要望や市の実態をふまえて計画をたて、予算を計算して建設し、運営することが決定している。②

「A地区学校跡施設の活用」は、市の提案にもとづき、市民による選挙で選ばれた市議会議員が、市議会ですべて決定している。このように、市民と市議会は密接に関わっている。③

「A地区学校跡施設の活用」では新しい施設を建設し、運営するための費用には、市民や会社などから集められた税金や、国や県からの補助金などが使われる。税金は、わたしたちの生活や社会を支える大切なものである。④

市の政治はいろいろな人の立場を考えながら行われている。また、市民は意見を伝えることが大切である。⑥本時

用語・語句

- ・公共施設

- ・市役所
- ・市長
- ・計画案
- ・予算案
- ・申請
- ・補助金

- ・市議会
- ・市議会議員
- ・選挙
- ・条例
- ・請願
- ・傍聴

- ・税金
- ・納税

- ・さまざまな立場
- ・多様な意見

つかむ

調べる

いかす

#### 4 小単元の目標

- 我が国の政治の働きについて、政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学したり各種の資料で調べたりしてまとめることで国や地方公共団体の取組を理解することができる。 【知識及び技能】
- 我が国の政治の働きについて、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考えの下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解することができる。 【知識及び技能】
- 我が国の政治の働きについて、国民生活における政治の働きを考え、表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】
- 我が国の政治の働きについて、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】

#### 5 小単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国や地方公共団体の政治の取組を理解している。	① 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の取組について考え、適切に表現している。	① 我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
② 調べたことを図表や文などにまとめ、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考えの下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	② 国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、適切に表現している。	

#### 6 小単元の指導計画（6時間扱い）

過程	時間	主な学習活動と内容	評価
つかむ	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     学校あと施設の活用について話し合い、学習問題をつくろう。                 </div> ○学校跡施設の活用について話し合い、疑問に思ったことから学習問題を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ B小の跡地には保育園、C小の跡地には図書館や公民館、保育園、老人ホームなどの複合施設ができるのだね。</li> <li>・ だれが決めたのだろう。</li> </ul>	思判表① (ノート)

		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学校あと施設の活用には、だれがどのように関わっているのだろうか。</p> </div> <p>○小単元を貫く学習問題に対する予想をし、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長や市役所が関わっている。</li> <li>・国会と似ている議会があるのではないかな。</li> <li>・市民も関わってそう。</li> <li>・税金が使われているはずだ。</li> </ul>	<p>態度① (ノート)</p>
調べる	2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学校あと施設の活用に、市役所はどのように関わっているのだろうか。</p> </div> <p>○市役所の方へのインタビューを通して、その関わりを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長のもとで市役所が計画を立てている。</li> <li>・計画を立てる際には、法律にもとづいて行われている。</li> <li>・市民の要望を取り入れながら、優先順位や予算を考えて計画を立てている。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校あと施設の活用は、市長のもとで市役所が法律にもとづき、市民の要望や市の実態をふまえて計画を立て、予算を計算して提案された。</p> </div>	<p>知技① (様子・ノート)</p>
	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学校あと施設の活用に、市議会はどのように関わっているのだろうか。</p> </div> <p>○資料をもとに市議会の働きを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会は市民による選挙で選ばれた市議会議員で成り立っている。</li> <li>・市役所が立てた計画や予算を市議会で決定している。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校あと施設の活用は、市の提案にもとづき、市民による選挙で選ばれた市議会議員が、市議会で計画や予算を決定して建設される。</p> </div>	<p>知技① (様子・ノート)</p>
	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学校あと施設の活用費用は、どこから出ているのだろうか。</p> </div> <p>○資料をもとに活用費用について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費は約〇円だ。</li> <li>・活用費用は市民や会社から集められた税金をもとにしている。</li> <li>・図書館は利用そのものに費用はかからない。</li> <li>・国や県からの補助金が出る場合もある。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校あと施設の活用費用には、市民から集められた税金が使われる。</p> </div>	<p>思判表① (ノート)</p>

<p>まとめる</p>	<p>5</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学校あと施設の活用について、政治の働きを調べてわかったことをまとめ、話し合おう。</p> </div> <p>○これまでの学習で分かったことを振り返り、市の政治の仕組みをノート、ギガタブ、ワークシートなど、自分のまとめたいものを選んで図にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、市役所、市議会が互いに関わり合っている。</li> <li>・市役所が内閣、市議会が国会に似ている。</li> </ul> <p>○市の政治の仕組みをまとめた図をもとに話し合い、小単元の学習問題に対する自分の考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の願いが取り入れられていた。</li> <li>・市長や市役所は計画をしていた。</li> <li>・市議会は計画や予算を話し合って決定していた。</li> <li>・建設や運営には税金が使われている。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学校あと施設の活用は、市民の願いをもとに、市長や市役所が中心となって計画し、市議会によって決定されたのち、税金を使って運営されている。このようにして、市民生活の安定と向上が図られている。</p> </div>	<p>知技② (図・ノート) 思判表② (ノート)</p>
-------------	----------	---	---

<p>いかす</p>	<p>6 (本時)</p>	<p>○コミュニティーセンター建て替え案について市民の意見をその理由を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おうちの人とはどんな立場でどんな施設を希望しているのだろう。</li> <li>・子育て広場は小さな子どもがいる親が望んでいるのかな。</li> </ul> <p>市民の意見を取りまとめ、市の政治を進めるうえで大切なことを考えよう。</p> <p>○市役所の立場になってどんな施設が必要か話し合い、施設をどれにするかのランキングをつくる。</p> <p>(例)</p> <p>子育て広場：小さい子がいる家庭は、欲しいと思っているよね。</p> <p>カフェ：この辺はお店がすくないから、あるとみんな喜んで使うかもね。</p> <p>共同農園：子育てしている人も、お年寄りも作りたいと思っているのかもしれないよ。</p> <p>室内遊具：利用できるのは子どもだけになってしまうかもしれない。</p> <p>○話し合ったことを共有し、市役所の方のお話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所ではいろいろな人の立場を考えながら政治を行っているのだね。</li> <li>・自分たちが意見を伝えることも大切。</li> </ul> <p>○振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな立場の人のことを考えなくてはいけないことが分かった。</li> <li>・これからは自分たちの考えを進んで伝えていきたい。</li> </ul> <p>市の政治はいろいろな人の立場を考えながら行われている。また、市民は意見を伝えることが大切である。</p>	<p>態度① (ノート・発言)</p>
------------	-------------------	---	-------------------------

8 市教研社会科研究主題解明のための方策

新たな社会の担い手として生きる力を育む社会科学習  
 ～児童生徒が社会的な見方・考え方を働かせる問題解決的な学習を通して～

〈本年度主題解明のための方策〉

- 研究内容 1 問題解決的な学習につながる教材・単元構成の工夫
- 研究内容 2 問題解決的な学習につながる指導法の工夫
- 研究内容 3 指導と評価の一体化

本小單元では、研究主題の中から以下の点に留意して指導及び評価に取り組みたい。

## 研究内容1 問題解決的な学習につながる教材・単元構成の工夫

### ○児童の調べようとする意欲を喚起する教材の開発

本小單元は、市の政治の働きや仕組みを理解し、市の政治と自分との関わりについて考えることをねらいとしている。しかし、自分が住んでいる地域とは離れた市町村の事例や抽象的な内容では児童にとって切実感がなく、主体的な学習につながりにくい。

そこで、地方公共団体の政治の働きを理解するために、児童にとって身近な「A地区学校跡地の活用」を教材として扱う。本学級の児童は、小学校1年生時にB小学校に通っていたため、周辺の様子についてよく知っており、跡地の活用については、当時から児童の間で話題に挙がっていた。また、C小学校は、現在でも周辺での地域の祭りや習い事などでよく知っている児童も多く、身近な場所だと言える。C小学校の跡地の活用には、図書館や公民館、保育園、老人ホームの複合施設が建設されることが決まっており、普段から図書館や公民館を利用することの多い児童にとっては、完成後にも利用する身近な公共施設の一つであると言えるだろう。

このような身近な公共施設を教材にすれば、市の政治が自分たちの住む地域の安定と向上を図る大切な役割を果たしていることを、身をもって実感するであろう。「つかむ」の学習では、統合前のB小学校とC小学校、そして新しく施設建設中の現在の写真を提示する。そうすることで、「誰が関わっているのか」「どのように決定したのか」など疑問が生じるであろう。そのような疑問をもとに単元を貫く学習問題を設定することで、より主体的に学習を進めることができるであろう。

### ○人々の思いや願いを感じ取れる教材

本学級の約半数の児童は前年度も担任をしており、社会科の学習も一緒に行ってきた。その際に感じていたのは、扱う教材に関係する人が周囲にいる児童とそうでない児童では、取り組み方に差が出るということであった。例を挙げると、親戚に北海道や沖縄に関係が深い人がいたり、農業に従事する人がいたりするとその児童は進んで学習に取り組もうとする。しかし、そういった人が身近にいないと具体的知識を得ることができても、中心概念を獲得するのに苦勞する児童が多かった。

そこで、本小單元では自分たちにとって身近な地域の施設を主に扱う。また、「調べる」活動では、市役所の方にオンラインでインタビューを行い、自分たちの地域の施設が市の目標や市民の思い、願いなどにもとづき、市役所や市議会が中心となって計画、建設、運営されていることに気付けるようにする。さらに、「いかす」にあたる本時では建て替えの可能性があるコミュニティーセンターにどのような施設があるとよいかについて、地域住民でもある保護者のアンケートをもとに話し合いを行う。アンケートに保護者の願いが込められていることを知れば、市役所側に立って保護者の意見を取りまとめる際に、児童はより真剣に取り組むであろう。活動後には市役所の方に話をいただき、市民として大切にしてほしいことを児童に伝えていただく。市の政治を行う方からのメッセージは、児童にとって進んで政治に関わろうとするきっかけになるであろう。

## 研究内容2 問題解決的な学習につながる指導法の工夫

### ○市役所の役割と苦労を実感するための体験活動

本時は、いろいろな立場の人の願いを考え、それらの意見を尊重しながらコミュニティーセンターにどのような施設があるとよいか話し合う活動を行い、自分たちと政治との関わりを考える。いろいろな立場の人の異なる願いを取りまとめるには、より多くの人に満足してもらえるように優先度をもって政治を進めていることを捉える必要があると考えた。

そこで、保護者のアンケートをもとに「どのような願いをもってどのような施設を希望しているか」という4つの事例を紹介する。また、希望する施設がどのような立場の人の願いなのかを出し合い、根拠を明確にして個人の考えをもっておくことで、より主体的で深い話合いが期待できると考えた。なお、本時ではグループ活動時間の確保のため、個人の考えは朝学習や家庭学習を活用して用意しておくようにする。保護者アンケートの4つの事例から、児童は「子ども」

「お年寄り」「子育てをしている人」「仕事をしている人」などの立場になって必要だと思った施設とその理由を明らかにして、グループ活動に移っていく。グループ活動では個人が持ち寄った意見を出し合って話し合い、より多くの人に満足してもらえるように意見を取りまとめ、必要だと思う順番にランキングを付けていく。その際、「建設に関わる予算は減少していること」「少子高齢化が進んでいる」といった既習を想起するよう助言し、優先度の高い施設を考えてランキングをつけていけるようにする。グループでの話合いを通して、市役所が市民の願いを尊重しながらも、予算や地域の状況等を踏まえたうえで優先順位を付けて政治を行っていることを体験できるようにしたい。活動を通して優先順位をきめることの難しさや、いろいろな立場の人の思いを体感することで、市の政治が自分たちの生活の安定と向上のために重要な働きをしていることがより実感できるであろう。

### ○児童が進んで「まとめる」ための指導の個別化

本時での充実した話合い活動のためには、「まとめる」の時間に得る中心概念が重要である。したがって「まとめる」活動では、全員が進んでまとめる活動に取り組み、中心概念である市の政治の仕組みや目的を捉えられるようにしたい。しかし、実態調査からは、どの言葉を使って文章にまとめたらいいのか不安に思っている児童が多くいることがわかる。

そこで、まとめる方法を「ギガタブ」「ワークシート」「虫食いのワークシート」などから選択できるようにする。さらに「友達と一緒にやる」「教師と一緒にやる」「一人でやる」など学びの形態も選択できるようにする。そうすることで、一人一人の学力や特性に合わせて学び方を選択し、中心概念を身に付けることができると考える。そうすれば、児童が得た中心概念を生かして、本時の活動では市民の願いを実現するのに大切な考え方に気付いたり、自分の生活との関わりを考えていくきっかけにしたりすることができるだろう。

9 本時の指導

(1) 目標

○いろいろな立場の人の願いを考え、それらの意見を尊重しながらコミュニティーセンターにどんな施設があるとよいか話し合い、自分たちと政治との関わりを考えようとする態度を養う。

(学びに向かう力、人間性等)

(2) 展開 (6 / 6)

時配	学習活動と内容	○教師の指導と支援 ◆評価	資料
2	1 コミュニティーセンター建て替え案について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつか図書館と公民館の跡地が新しいコミュニティーセンターに建て替わる可能性があるのだね。</li> <li>・うちの人はどんな施設を希望しているのだろう。</li> </ul>	○本時の活動の意欲につなげることができるよう、コミュニティーセンターに建て替えの可能性を伝える。 ○市民の要望を理解できるように、どのような施設が必要か、保護者アンケートの結果を提示する。	・写真 ・願いと立場の拡大掲示
5	2 多様な市民の意見となる4つの事例を保護者のアンケートからあげ、提示する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     (例)                      ・子育て広場は小さな子どもがいる親が望んでいるのかな。                      ・きっと室内遊具を希望しているのは子どもだ。                      ・カフェがあるといいと言っているのはお母さんと同じくらいの年頃の人かもしれない。                      ・共同農園がほしいというのはお年寄りなのだね。                 </div>	○4つの事例についてイメージし、必要な施設を考えたり、話し合ったりしやすいように、それぞれの立場を明確にする。	・市民の願いと話している人の年代がわかる資料
5	3 話し合いの進め方について確認する。	○児童が主体的に話し合えるように、自分が必要だと思う施設とその理由を明らかにしておくように伝える。 ○既習を生かして話し合いを行うために、既に地域にある施設や予算と税金の関係、市の将来の見通しなど、話し合う際の基準となるものを確認する。	・掲示物

	(以降、本時)		
3	1 本時のめあてを確認する。  市民の意見を取りまとめ、市の政治を進めるうえで大切なことを考えよう。		
17	2 グループで市役所の人になって、4つの案についてランキングをつける。  (話し合われる例) ・子育て広場があると安心して子育てできそうだね。 ・室内遊具を利用できるのは子どもだけになってしまうかもしれない。 ・これからは少子高齢化だから、共同農園は必要かもしれない。 ・カフェは利用できる人多そうだけど、税金がとてかかりそうだね。	○優先順位を考えやすくするために、ランキングをつける。 ○なかなか話し合いが進まないグループには地域の人にとって一番優先順位が高いものから決めていったり、どんな基準で話し合うのか明確にしたりするとよいこと助言する。 ○話し合いのねらいから逸れないようにするために、市役所の立場で話し合いを進めるよう促す。	・ランキング (google スライド)
10	3 各グループのランキングと活動を通して感じたことを共有する。 ・1位がカフェ、2位が共同農園、3位が子育て広場、4位が室内遊具となりました。1位の理由は一番利用する人多そうだからです。 ・どれも大切な市民の意見だから決めるのが難しかった。 ・いろんな立場に立って考えなくてはいけなかった。	○市役所の苦労や思いを理解できるように、順位が決めきれなかった場合も、そのままよいことを伝える。 ○自分がほしいものではなく、様々な立場にたって施設を考えたことを認識できるように、模擬選挙の結果や4つの事例を紹介した際の反応を伝える。	

5	<p>4 市役所の方の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の人はいろいろ人の立場や状況を考えているのが分かった。</li> <li>・自分たちの意見を伝えることが必要だということが分かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○できるだけ多くの人に満足してもらえるような施設にするために、優先順位をつけていることを伝える。</li> <li>○市の政治に関わろうという意欲を喚起するために、市の政治には、市民の声が生かされていることを改めて伝える。</li> <li>○自分たちの生活と政治の関わりに気付けるように、話された内容について要点を板書する。</li> </ul>	
5	<p>5 本時の活動を通して、自分の考えをノートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の人がとても苦労して優先順位を決めているのが分かった。</li> <li>・いろいろな立場の人のことを考えなくてはいけないことが分かった。</li> <li>・これからは自分たちの考えを進んで市役所などに伝えていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学習内容を生かして、自分たちの生活の関わりを考えている。(ノート・発言)</li> <li>【主体的に学習に取り組む態度】</li> <li>○自分の考えをまとめやすくするために、本時の活動を通して気づいたことや市役所の方の話を想起するように促す。</li> </ul>	
5	<p>6 まとめをする。</p>		

市の政治はいろいろな人の立場を考えながら行われている。また、市民は意見を伝えることが大切である。

10 板書計画

<div data-bbox="183 1545 686 1657" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市民の意見を取りまとめ、市の政治を進めるうえで大切なことを考えよう。</p> </div> <div data-bbox="215 1668 813 1915" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○話し合いの進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出し合ったり、くらべたりするのは10分。まとめるのは5分</li> <li>・全員が意見を出そう</li> <li>・市役所の立場で考えよう</li> </ul> </div> <p>○グループでの活動を通して感じたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・～</li> <li>・～</li> </ul>	<p>○市役所の方のお話</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・～</li> <li>・～</li> </ul> <p>○市の政治を進めるうえで大切だと考えたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・～</li> </ul> <div data-bbox="853 1870 1428 2049" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>市の政治はいろいろな人の立場を考えながら行われている。また、市民は意見を伝えることが大切である。</p> </div>
---	--

## 1 1 資料

・コミュニティーセンター（千葉市 HP）

・願いと立場の拡大掲示

※保護者のアンケートをもとに作成。①願い②希望する施設③立場を端的に示す（立場は児童と考える予定）

・ランキングは google スライドにて実施（以下イメージ図）

1位	
2位	
3位	
4位	

子育て広場

室内遊具

カフェ

共同農園

・保護者アンケート（次ページ）

